



## 福岡市水泳協会

## 【設立年月日】

1930（昭 5）年

## 【加盟年月日】

1962（昭37）年

## 【歴代会長】

2011（平23）年 舟木 佳代子

2017（平27）年 中山 登志彦

## 【理事長】

2011（平23）年 中山 登志彦

2013（平25）年 坂井 良明

2017（平29）年 井上 欽弘

（以上県水連盟資料等による）

## 【沿革】

福岡市水泳協会は福岡水泳協会として発足し、福岡県水泳連盟に発展的に改組されたため、創立時から戦後まで人的にも、組織的にも重複しており、加盟会員は県水泳界の中核であると自負していた様です。

1974（昭49）年に全国高校総体福岡大会、1990（平2）年に「とびうめ国体」、1991（平3）年に全国中学、1995（平7）年には世界規模のユニバーシアード福岡大会、1997（平9）年パンパシフィック大会、2001（平13）年「第9回世界水泳選手権大会福岡2001」が開催されました。

2022（令4）年、「第19回世界水泳選手権2022福岡大会」が開催されます。

教育現場の環境変化とクラブの成長とともに水泳競技も学校体育から社会体育へ、クラブ頼りになっています。また、競技役員もクラブ関係者で支えられています。

《飛沫を上げろ、夢をもて》をスローガンとして掲げ『福岡市からオリンピック選手』を目標に選手強化に取り組んでいます。

また、福岡市ではスウェーデン・ノルウェーと「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」に向けた事前キャンプに関する基本合意を締結しています。

2019年7月、第18回世界水泳選手権が韓

国で開催された際にも受け入れ、交流事業として九州ジュニア大会参加レベルの県内小中学生選手30名にスウェーデンナショナルチームの指導が実施されました。選手練習見学やコーチからのメッセージなど刺激を受け有意義な交流会になりました。



スウェーデンナショナルチームとの交流会（福岡県水泳連盟機関誌、同80年記念誌、福岡市体育協会記念誌を参考資料とした。福岡市水泳協会 坂井 良明 記）

## 【大会実績】

2012（平24）年ロンドンオリンピック大会 男子800mフリーリレー第3泳者 石橋千彰（中央大学・ブリヂストン長住）

## 【現在の活動】

- ・福岡市民総合水泳大会
- ・ジュニア選手の強化合宿、合同記録会

2021（令3）年に東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会、2022年には福岡で世界水泳選手権大会、世界マスターズ水泳大会が開催されます。その会場で福岡水泳協会出身の選手代表となれるように、対象年齢の選手強化を行い市民の皆様に夢と感動を与えられる選手育成を目指しています。